

ひよこ組

遅れてきた梅雨が蒸し暑さを感じさせ、子どもたちの汗ばむ姿が見られるようになってきました。

4月の頃にはあまり興味を示さなかったマットのトンネルや階段も、最近では動きも活発になり、「キャッキャ」と楽しそうな声をあげて友だちを追いかけいています。一緒に遊ぶことが増え、友だちの持っている物に目が行き、取り合いになることもあります。このようなやり取りは共同生活で味わう大切な経験です。保育者も見守ったり、仲立ちをしながら気持ちを受け止めています。また、シール貼りや空き箱の開け閉めなど指先を使う遊びにも真剣な表情が見られ日々の成長を感じています。

7月は体調を見ながら沐浴や水遊びを楽しみたいと思います。カードとタオルを忘れずにお持ちください。

こあら組

園での生活にも慣れ、自分で好きな玩具を見つけて遊ぶ姿が見られるようになりました。友だちと顔を見合わせて笑ったり、手をつないで歩いたりするなど、関わりも楽しんでいます。

生活の流れも少しずつ身につけてきて自分の席を覚えて椅子に座ろうとしたり、手洗いをしようとして自分でやってみようとする姿が増えてきました。子どもたちのやろうとする気持ちを大切に見守っていききたいと思います。

先月は戸外でたっぷり体を動かして遊びました。暑さも心配な時期ですが、ミストを浴びたりお水に触れたりしながら楽しんでいきたいと思います。衣類やエプロンの記名が薄くなっていることがあります。確認をし、再度記名をお願いいたします。

うさぎ組

先月はお忙しい中、外遊び見学会へご参加くださり、ありがとうございました。普段の外遊びの様子を見ていただけたことと思います。

最近では自由遊びの場面で、友だちとお互いの名前を呼び合ったり、手をつなぎ一緒に遊んだり、友だちとの関わりが増えてきました。友だちと仲良くなるにつれて、物の貸し借りなどでトラブルになることも時々みられるようになりました。個々の思いを受け止めながら「かして」「いいよ」「まってね」など譲り合いや思いやりの気持ちが伝えられるようにしていきます。

先月末から水遊びが始まりました。子どもたちと一緒に楽しんでいきたいと思います。ご家庭でも体調管理をよろしくお願いいたします。

年少組

気温が高い日の外遊びでは、園庭のテント下のミストを活用し、涼んでいます。「雨が降っているみたいだね」とニコニコの子どもたちです。

早いもので、7月は1学期の終業式があります。4月を思い返すと、泣いたり不安でいっぱい表情で登園していた子も、今では「せんせい、おはよう！」と元気に登園しています。できることが日に日に増え、年少組の皆さんの成長を感じます。長いお休みに入る方もいらっしゃるかと思いますが、1学期で積み重ねてきた生活習慣をなるべく崩さずに過ごせると良いですね。

先月末からはプール活動も始まりました。水と触れ合う気持ち良さや、感触を味わいながら楽しんでいきます。ご家庭で水着の着脱の練習をお願いします。

年中組

もうすぐ七夕ですね。七夕の話に触れて由来を知り、短冊やちょうちん、貝つなぎの七夕飾りを作りました。願いを込めて、自分で笹に飾り、日本古来の行事を楽しんでいきます。

6月後半より、プールも始まりました。子どもたちは毎日、プール活動を楽しみにしています。準備運動をしたり、鼻をかんて清潔にするなどの決まりを守り、水を怖がらずに楽しめるように援助していきます。水着や衣服の着脱が自分でできるよう、繰り返し練習していきましょう。

夏が近づき、日に日に暑さも増していきます。水分補給をこまめにし、体調管理に気をつけながら楽しい毎日を送っていききたいと思います。



年長組

日中の暑さが厳しくなり、夏の訪れを感じるこの頃。子どもたちは暑さに負けずに園庭で元気いっぱい遊んでいます。

先日行われた宿泊保育では、お家の方から離れて生活し、自律や思いやりの心を学ぶ事ができた2日間でした。普段はお箸を使うことが難しいお子さまも、自ら挑戦してみたり、着ていた洋服をきれいに畳んで袋に入れたりする姿からは、自分でやってみようという意欲をたくさん感じる事ができました。園に帰って来てからも、その経験を通して、大きく成長した姿を見せてくれています。

今後の園生活でも、自分の事は自分でい、宿泊保育で学んだことを活かして生活できるよう援助してまいりますので、ご家庭でもご理解、ご協力の程よろしくお願いいたします。

《幼児 7月の目標》

- ・ **自分の荷物は自分で持つ** 自分の荷物を自分で持っていますか。自分の荷物を自分で持つことは、自分の物を管理していることとなります。特に登降園時は、荷物を持つことを習慣づけるいい機会です。小さい頃から身につけると、それが「当たり前」になります。嫌がるお子さまも駐車場まで、家まで……と近い場所から始めると苦にならずにチャレンジできます。
- ・ **一人で着替えができるようになる** プールの時は以下の目標をもって参加します。
 - 年少 できないところは手伝ってもらいながら、水着に着替えたり、脱いだ服を畳む。
 - 年中 昨年の経験を思い出し、自分で、椅子の下に上履きと靴下、椅子の上に脱いだ服を畳んで置き、水着に着替える。
 - 年長 自分の着替えを手早く行う。裏返しを直したり、次に着るときの順番を考えて置く。
- ・ **喜んでプール遊びに参加する** プールの周りではゆっくり歩くこと、シャワーを浴びてタオルで体を拭くことなど、約束事を知らせていきます。
 - 年少 水に触れ、少しずつ水の心地よさを味わう。
 - 年中 顔に水がかかっても泣いたりせずに水遊びを楽しむ。
 - 年長 水の危険性について認識し、プールでの約束事を守り、安全に参加する。
- ・ **年長組の方** 身の回りのことは、自分でどこまでできますか。宿泊保育で自分でチャレンジした排泄、着替え、洗顔、歯磨き、食具の扱い……良い機会ですので、基本的な生活習慣を見直してみましょう。そして、お子さま一人で難しいところは、見逃さず親子一緒に行ってみてください。そして、プラスの言葉をかけて、励ましてあげてください。